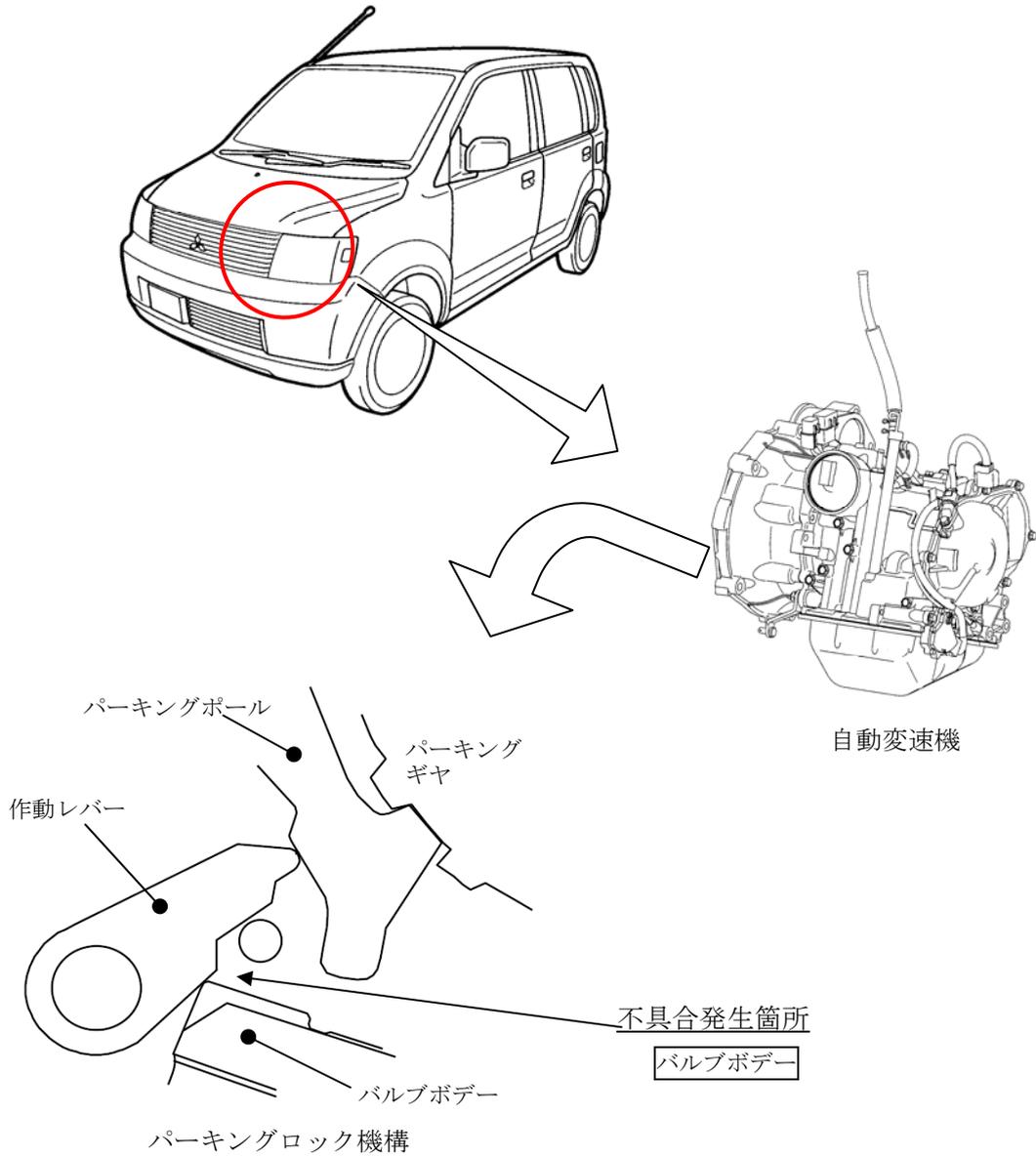


# 改善箇所説明図



自動変速機のパーキング機構（自動変速機のアウトプットシャフトを機械的に固定する機構）の作動レバーの加工が不適切なため、パーキング位置へ操作した際、レバーがバルブボデーと干渉し、パーキングボールとパーキングギヤの噛み合いが不十分なものがある。そのため、坂道等に駐車し、駐車ブレーキを掛け忘れた場合、ギヤに大きな力がかかり、最悪の場合、車両が動き出すおそれがある。

## 改善の内容

全車両、当該パーキング機構を点検し、対象となるものはバルブボデーを対策品と交換する。

注：図中の  内は交換部品を示す。

識別：改善済み車は、運転席側ドアローヒンジ下側取り付けボルト頭部に白または黄色のペイントを塗布する。